

佐沼高等学校 (定時制)



校訓 至誠・「献身・窮理・力行」

1 基本データ

創立：明治35年（定時制課程設置は昭和23年）
課程・学科：定時制課程・普通科
生徒数：33名
所在地：〒987-0511
登米市迫町佐沼字末広1
TEL：0220-22-2024
FAX：0220-22-2023

ホームページアドレス：
<https://sanuma-teiji.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
sanuma-teiji@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
東北本線瀬峰駅下車→登米市民バス南方線上り乗車（34分）
→「佐沼高校前」下車 徒歩1分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

自分らしく

制限なし、求められるのは、社会的常識とマナー、そして「学びたい」という意思。1クラス10人程度の少人数授業で基礎学力アップ。アットホームな雰囲気の中で自分らしく高校生活を送ってみませんか。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

明治35年宮城県立第2中学校登米分校として創立し、昭和23年に定時制課程が設置されました。

その後、昭和47年に独立の厨房と食堂が完成し、専任の栄養士が作成した献立による完全給食が実施されています。

昭和63年にはコンピュータ室が整備されました。

また、平成16年には定時制が主として使用できる2階建ての第2体育館が完成し、平成18年からは全学年の専用教室ができ、学習環境も整っていました。

令和3年6月には新しい第一体育館が完成し、設備の整った快適な環境の中で体育の授業や部活動、スポーツ大会等の行事を行っています。令和4年8月には新校舎建築が始まり、令和7年9月より新校舎での教育活動が始まりました。

例年、半数以上の生徒が仕事をしながら通学していますが、本校の周辺にはアルバイトができる事業所が多く、通学にも便利で働きながら学びやすい環境にあります。

これまでに本校で学んだ卒業生は、およそ1,900名に達し、各方面で活躍しています。

(2) 教育方針

自立した人間として地域社会に貢献できる人間の育成に努めます。

個人の学ぶ権利を大切に、主体的に学ぶ意欲の高揚と態度の育成に努め、学力の向上を図ります。

心身の健康保持増進を図り、礼節と勤労を重んじて責任感と協調性を持ち、実践力のある人間の育成に努めます。

(3) 教育課程の特色

本校は普通科ですが、国語・数学・英語の基礎科目の学習を重視する一方で、商業科目も取り入れています。

また、県内を中心として様々な業種の会社や上級学校を見学する進路見学会や社会人による進路講話などを通じてキャリア教育にも力を入れています。進路見学会では、企業見学や施設訪問を通じて将来の職業選択について考えを深める貴重な体験ができます。

修業年限は4年ですが、3年で卒業できる「三修制」を導入しています。令和4年度より生徒の多様な学びを保障する定通併修制度を導入し、本校の教員が始業前の時間にスクーリングを行い、レポートのやり取り等で美田園高校が開設する科目の単位が取得できるようになりました。この制度で取得した単位は本校の卒業に必要な単位として認められます。

また、1年生では「学び直し」の科目（学校設定科目「基礎数学」）を始業前の時間に設定しています。

《日課表》

15：10～15：55	始業前学習①
16：00～16：45	始業前学習②
16：50～16：55	SHR
17：00～17：45	1校時
17：45～18：15	給食
18：20～19：05	2校時
19：10～19：55	3校時
20：00～20：45	4校時
20：45～20：50	SHR
20：50～21：00	清掃

(4) 行事・生徒会活動・部活動

生徒会を中心に行事を企画・運営しています。伝統的に行われているユニカール競技では、熱戦を繰り広げ、生徒同士の親睦を深めています。今後はPTAやETA（雇用主と教師の会）の皆さんと一緒に、さらに交流を深めていく予定です。

また、進路見学会を行っており、校外の様々な施設の見学を通して、進路選択に役立てています。昨年度の進路見学会は「『海と生きる』気仙沼を見に行こう」と銘打ち、水産加工業を中心とした企業見学を行いました。事後アンケートの結果では、82%の生徒が「非常に満足」「満足」と答え、高い関心を持つことができたようでした。また、県内の企業を知ることによって、地元や企業への興味・関心を引き出すことができ、

生徒自身が視野を広げ、進路について考えることができたようです。

毎年2月には卒業生を送り出す「予餞会」が行われ、教職員も参加して温かい雰囲気のもと、全員で卒業を祝っています。

部活動は、陸上部・バスケットボール部・バドミントン部・総合文化部があり、放課後などの時間を有効に活用し、それぞれが目標を持って活動しています。

特に陸上部は、昨年度3名の生徒が全国大会に出場しました。

唯一の文化部である総合文化部では、昨年度、定通高校総体に向けた応援メッセージ付きキーホルダーや掲示用の生徒会スローガン、校内の装飾や佐高祭で作品の展示・販売を行いました。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去4年間、進学者・就職者数)

進路	R7	R6	R5	R4
大学	0	0	0	1
短期大学	1	0	0	0
専攻学校	0	0	3	1
就職(県内)	2	0	7	5
就職(県外)	0	0	0	0
その他	3	0	0	0
卒業生計	6	0	10	7

* R7の「その他」にはアルバイト継続(2名)を含む。

主な進路先(令和8年3月卒業生)

<短期大学>

仙台青葉短期大学ビジネスキャリア科

<就職>

株式会社後藤鐵工(鉄工員)

アルファフーズ株式会社(飲食サービス)

デイリーポート新鮮館佐沼店※

ツルハドラッグ南方店※

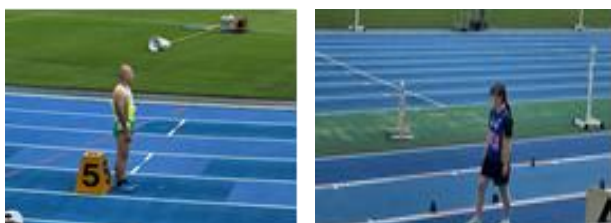
(※はアルバイト継続)

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

全国定時制通信制体育大会（定通大会）

令和7年8月12日(火)から14日(木)にかけて、東京都の駒沢オリンピック記念公園陸上競技場において全国定通大会陸上競技が行われ、佐沼定時制からは、4年男子1名が800mに、2年女子1名が100m、2年女子1名が走り幅跳びに出場しました。惜しくも予選敗退となりましたが、力強い走りを見せてくれました。



闇バイト防止啓発運動

令和7年7月15日（火）、佐沼高校定時制 生徒会が「はっとFM」のCMに出演しました！

佐沼高校定時制では、アルカス運動という警察との協力運動をしています。昨年度おこなった「闇バイト防止啓発運動」の一環として、CMの依頼がありました。30秒程度のCMですが、何度も練習し撮り直し、緊張しながらも良いCMを作成できました。



(2) 主な学校行事

ユニカール大会

9月19日（金）ユニカール大会が実施されました。PTAとETAの方々も参加し、生徒との交流を広げました。

今年は学年ごとにチームを組み、どのコートでも、白熱した試合が行われるとともに、自チーム、相手チーム関係なく励ましの声が響き渡りました。大人チームの強さに、生徒たちは笑みをうかべていました。

来年以降も、PTA・ETAのみなさんが参加していただき、生徒と交流できる行事を企画しております。



進路見学会 (5/23)

進路見学会は県内外さまざまな場所（工場・施設・学校など）を全学年で1日かけて、見学に行く行事です。実際に働いている（学んでいる）人から仕事（学び）の内容や仕事（学び）のやりがい、大変さを聞き、将来の職業選択に役立てることを目的としています。

令和7年度は、『『海と生きる』気仙沼を見に行こう』と銘打ち、水産加工業を中心とした企業見学を行いました。造船業の施設では、普段見ることのできない船の進水式の場面に遭遇することもでき、多くの生徒が印象深い体験になったようです。また、今回は馴染みの薄い業種の施設を見学したり、施設の説明を聞いたりして、生徒自身が職業観の視野を広げ、職業選択や進路について考えるきっかけとなりました。



佐高祭

7月19日(土)に佐高祭が行われました。定時制からは模擬店「やきそば始めました」を出店し、焼きそばを300食、販売しました。また、展示ブースでは「フォトスポット」にて、スタンドグラスと月のフレームを展示し、総合的な学習の時間の成果物としてポスター掲示をしました。展示品横にハンドメイド部の作品を購入してもらうスペースを作り、大盛況となりました。



4 在校生からのメッセージ

生徒会長 阿部 一里

自分に合ったペースで学習を進めることができるのが、本校ならではの魅力だと思います。また、アルバイトをしながら学校に通えるのもいいところです。先生達もいろいろ親身になって話を聞いてくれるので、一人で悩まなくても大丈夫です。興味があったら、学校を見に来てもらいたいです。